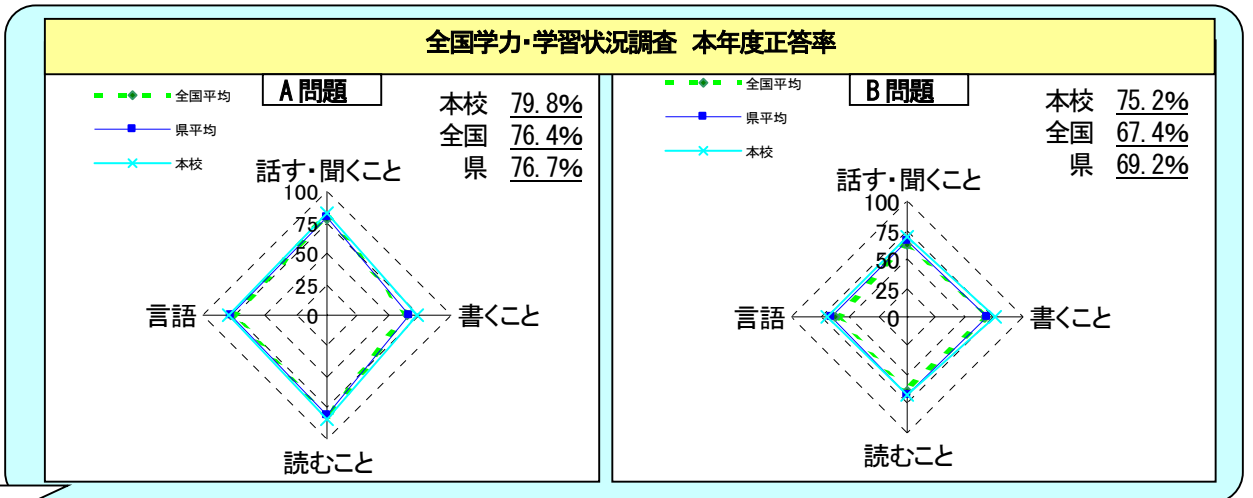
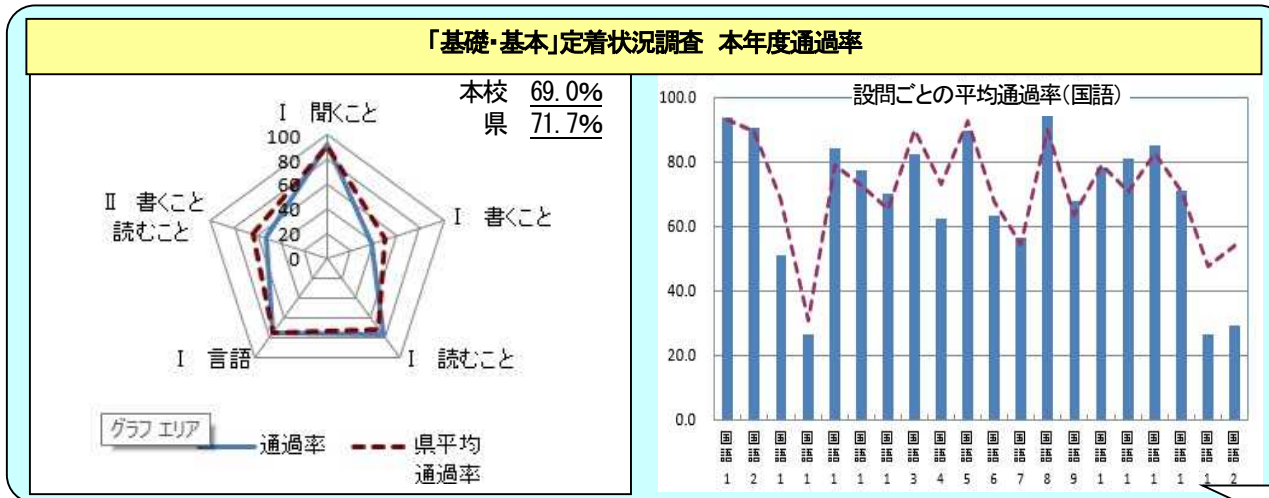


指導方法等の改善計画について〔国語〕



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

◎根拠と記述の整合性がない。資料を正確に読み取ることができない。そのため、問われている内容に対して的確に答えられていない生徒が 64.9% (通過率 26.3%)

◇比喩を用いた表現について理解できていない。比喩されているものが、何を示しているか、正しく抜き出すことができない生徒が 54% (正答率 46%)

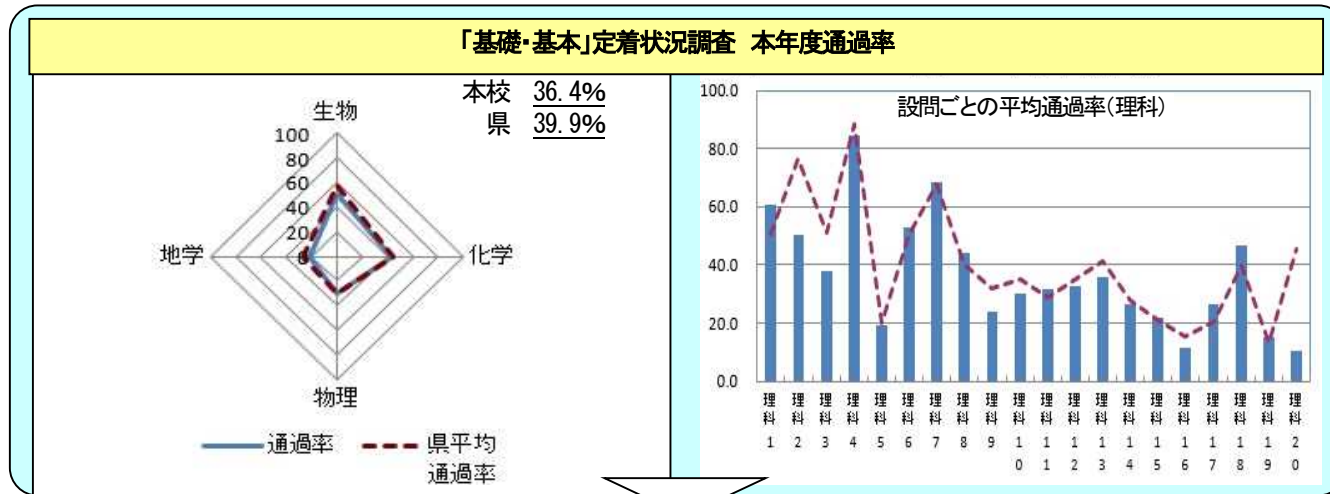
重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

◎読むことの指導においては、文章などの連続型テキストと図表などの非連続型テキストとの関連を考えながら、説明や記録の文章を読む活動を取り入れる。書くことの指導においては、図表などの非連続型テキストから必要な情報を取り出し、自分の言葉で的確に記述する活動を取り入れる。

◇読むことの指導の中では、表現技法から作者の意図や心情を考えさせ、文章を深く読み味わう活動を取り入れる。書くことの指導においては、比喩などの表現技法を使って、自分の思いを表現する活動を取り入れる。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年 前期期末テスト	3年 調査問題	2年 後期中間テスト		2年 調査問題	1年 後期期末テスト	H25「基礎・基本」
目標値	37.0%	50.0%	47.0%		60.0%	40.0%	50.0%
実施後数値							

◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	3年 前期期末テスト		3年 後期中間テスト		3年 後期期末テスト	2年 後期期末テスト	H25「全国学力」
目標値	56.0%		65.0%		70.0%	60.0%	50.0%
実施後数値							



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

◎①実験の目的と関連づけ、実験結果を分析・解釈し結論を見いだすことができていない。(通過率30%以下)

◎②「有機物」「示準化石」「しゅう曲」などの基本的な自然事象についての知識・理解ができていない。(通過率30%以下)

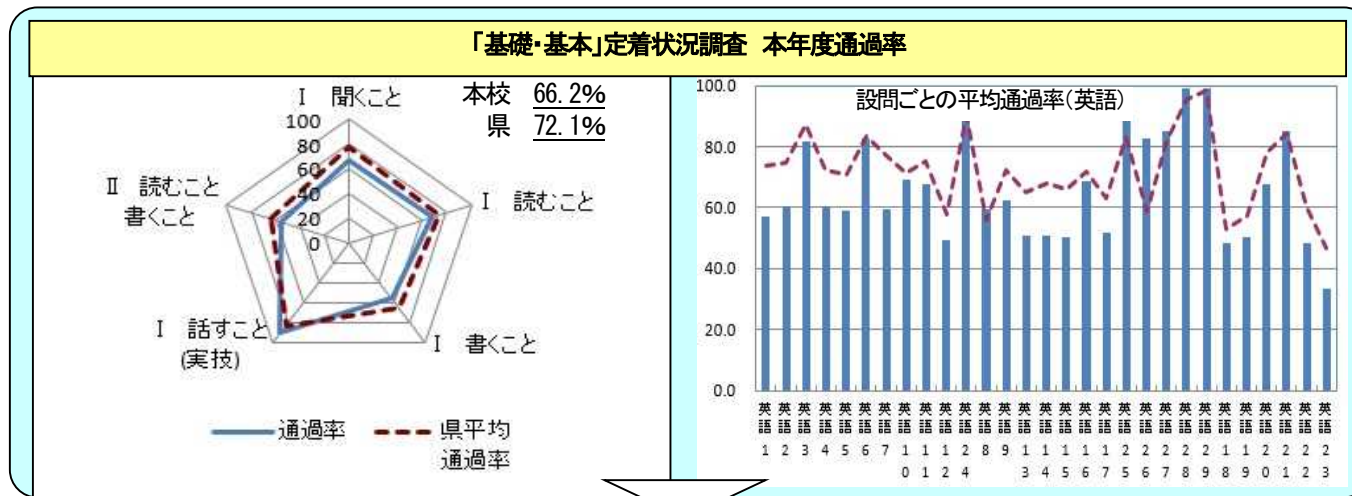
重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

◎①課題 → 仮説 → 実験検証 → 考察という流れの授業展開を行う。生徒が主体的に学習課題を見いだせるように工夫し、生徒に既習事項を用いて仮説を立てさせることで実験の目的を明確にする。また、考察する力をつけるために、課題、実験の目的を確認し、それに対する結論を導くことを意識させる。そのとき、どの結果をもとに、どのような知識を使い、どのような解釈が成り立つか論理的に考えさせるように工夫する。

◎②既習の知識・理解が十分できていないうちに、単元が終わっているので、単元の最後に単元全体の学習内容をふりかえり、知識をつなげていく。また、基本的な語句などを繰り返し確認する。

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年 前期期末テスト		2年 後期中間テスト	2年 確認テスト		1年 後期期末テスト	H25「基礎・基本」
目標値	40.0%		50.0%	50.0%		40.0%	50.0%
実施後数値							

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年 前期期末テスト		2年 後期中間テスト	2年 確認テスト		1年 後期期末テスト	H25「基礎・基本」
目標値	40.0%		50.0%	50.0%		60.0%	50.0%
実施後数値							



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

◎①会話文の流れの中で接続詞を的確に読み取り，会話の場面に応じて否定文を作ることができない生徒が 15.8%（通過率 50.9%）

◎②長文や会話文を読んで，その内容に関係した情報をもとに，自分の考えが伝わるよう，文と文とのつながりに注意して，正しく英文を作ることができない生徒が 13.2%（通過率 33.3%）

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）

◎①文と文をつなぐ接続詞の意味を適切に捉えさせる。また，be 動詞と一般動詞の使い分けを意識させることで，それに対応する疑問文や否定文を作る練習問題をしっかりさせる。

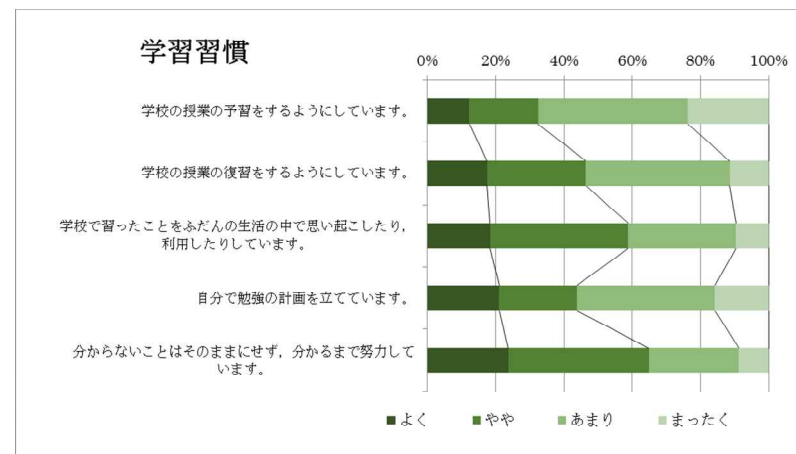
◎②長文や会話文の大意を読み取らせる練習をしっかりとさせる。そして読み取った内容に対する自分の考えが的確に伝わるような表現を考え，文と文とのつながりに注意しながら英文を作る練習をくり返しさせていく。

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 前期期末テスト	3年調査問題	2年 後期中間テスト		2年 調査問題	1年 後期期末テスト	H25「基礎・基本」
目標値	55.0%	70.0%	60.0%		65.0%	40.0%	50.0%
実施後数値							

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		3年調査問題	2年 評価問題		2年 調査問題	1年 評価問題	H25「基礎・基本」
目標値		50.0%	35.0%		40.0%	30.0%	35.0%
実施後数値							

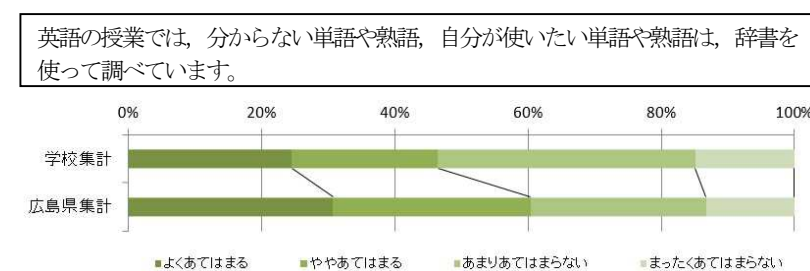
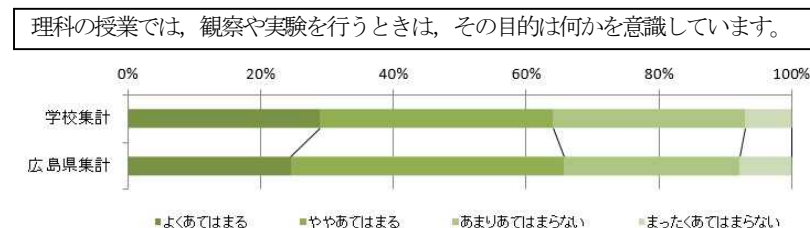
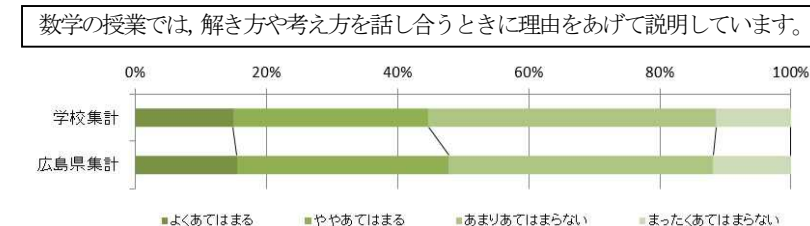
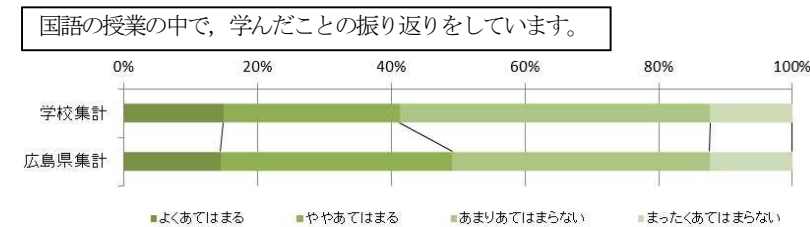
質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：生徒質問紙調査）（全国学力・学習状況調査：生徒質問紙調査）

(1) 生活・学習



	生徒の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
基礎・基本	◎学習の達成感や向上心、有用感を持っているが、それに対する学習習慣が身につけていない生徒が多い。(40~50%)	・各教科の家庭学習の内容を検討し適正かつ質的な向上を図る。	2	60%	生徒アンケート	11月		
全国	◇家庭学習において、復習や宿題の取組はしているが予習までやる生徒が比較的少ない。 ◇読書の習慣が比較的低い。(平均10分以上が約40%)	・授業での「振り返り」と同時に、予習ができるように、次時の学習内容を知らせる。 ・授業や学級活動において、計画的に図書の紹介等を実施する。	3	60%	生徒アンケート	11月		

(2) 教科



	生徒の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	基礎・基本	◎授業の中で、学んだことの振り返りができていない生徒が多い。(41.2%)	2	60%	生徒アンケート	11月		
	全国	◇国語の勉強は好きだと答えた生徒が少ない。(54.0%)	3	64%	生徒アンケート	11月		
数学	基礎・基本	◎解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明していない生徒が多い。(44.7%)	2	60%	生徒アンケート	11月		
	全国	◇数学の勉強は好きだと答えた生徒が少ない。(41.1%)	3	50%	生徒アンケート	11月		
理科	基礎・基本	◎実験・観察の目的を意識したり理解して行っていると肯定的に回答した生徒は多いが、実際にはできていない。(約70%)	2	80%	生徒アンケート	12月		
英語	基礎・基本	◎わからない単語や熟語を辞書を使って調べている生徒が少ない。(46.5%)	2	60%	生徒アンケート	11月		